

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 5 日 (2021.8.5)

【公開番号】特開 2020-756 (P2020-756A)

【公開日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-001

【出願番号】特願 2018-125608 (P2018-125608)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/496 (2006.01)

A 6 1 F 13/532 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/49 3 1 2 Z

A 6 1 F 13/49 4 1 3

A 6 1 F 13/496

A 6 1 F 13/532 2 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 28 日 (2021.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前後方向と、前記前後方向に直交する幅方向と、  
 前胴回り域、後胴回り域、及び前記前胴回り域と前記後胴回り域とに前記前後方向で挟  
 まれている股下域と、  
 吸収コアを有し、かつ少なくとも前記股下域に配置されている吸収性本体と、  
 前記前胴回り域に配置されている前外装体と、  
 前記後胴回り域に配置されている後外装体と、を有する吸収性物品であって、  
 前記前外装体は、収縮性を有する収縮領域と、前記収縮領域よりも収縮力が低減されて  
 いる低収縮領域と、を有し、  
 前記収縮領域は、  
 前記前外装体の前記幅方向の一方の側部から前記前外装体の前記幅方向の他方の側部ま  
 で延びる前連続収縮領域と、  
 前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の外側に位置する第 1 収縮領域と、  
 前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の内側に位置する第 2 収縮領域と、を有し、  
 前記低収縮領域は、前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の外側に位置する第 1 低収  
 縮領域と、前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の内側に位置する第 2 低収縮領域と、  
 を有し、  
 前記後外装体は、収縮性を有し、かつ前記後外装体の前記幅方向の一方の側部から前記  
 後外装体の前記幅方向の他方の側部まで延びる後連続収縮領域と、を有し、  
 前記前外装体と前記後外装体とが接合された状態において、前記前連続収縮領域の少な  
 くとも一部と前記後連続収縮領域の少なくとも一部とが前記幅方向に隣接している、吸収  
 性物品。

【請求項 2】

前記低収縮領域は、前記前外装体の前記幅方向の中心を跨ぐように配置されており、

前記第 1 収縮領域は、前記第 1 低収縮領域よりも前記幅方向の外側に配置されており、  
前記第 2 収縮領域は、前記第 2 低収縮領域よりも前記幅方向の外側に配置されている請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 3】

前記第 1 低収縮領域は、前記吸収性本体の前記前後方向の外端縁を跨がって配置されている請求項 1 又は 2 に記載の吸収性物品。

【請求項 4】

前記前外装体の前記幅方向の外側部と、前記後外装体の前記幅方向の外側部とを接合するサイド接合部を有し、

前記前後方向において、前記前連続収縮領域は、前記サイド接合部の前記前後方向の外端縁を起点として、前記サイド接合部の前記前後方向の長さの 60 % から 80 % までの領域に配置されている請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 5】

前記前連続収縮領域は、厚さ方向において、前記吸収コアと重なる領域に配置されている、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 6】

前記吸収コアは、厚さ方向において前記前連続収縮領域と重なる領域において、周囲よりも坪量が高い低坪量部を有する請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 7】

前記前連続収縮領域に配置されている前弾性部材の伸長倍率は、前記後連続収縮領域に配置されている後弾性部材の伸長倍率よりも高い請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 8】

前記低収縮領域は、前記前外装体の前記幅方向の中心を跨ぐように配置されており、  
前記第 1 収縮領域は、前記第 1 低収縮領域よりも前記幅方向の外側に配置されており、  
前記第 1 低収縮領域の前記幅方向の両方の外側縁は、前記前後方向の外側に向かうにつれ、前記幅方向の外側に位置する請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 9】

前記第 1 低収縮領域の前記前後方向の外端縁の前記幅方向の長さは、前記第 1 低収縮領域の前記前後方向の内端縁の前記幅方向の長さの 2 倍以上である請求項 8 に記載の吸収性物品。

【請求項 10】

前記第 1 低収縮領域の外側縁の少なくとも一部は、前記吸収性本体の外側縁よりも前記幅方向の外側に位置する請求項 8 又は 9 に記載の吸収性物品。

【請求項 11】

前記第 1 収縮領域の一部は、厚さ方向において、前記吸収性本体と重なっている請求項 8 から 10 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 12】

前記第 1 収縮領域の一部は、前記厚さ方向において、前記吸収コアと重なっている請求項 11 に記載の吸収性物品。

【請求項 13】

前記第 1 低収縮領域の前記幅方向の最大長さは、前記第 2 低収縮領域の前記幅方向の最大長さよりも長く、

前記第 1 低収縮領域の面積は、前記第 2 低収縮領域の面積よりも大きい請求項 1 から 12 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。